

# 議会だより



坂川こいのぼり(昨年の写真)  
今年は4月24日-5月6日で栄町の清川橋から松栄橋付近に設置。

## 3月定例会

平成21年3月定例会は、2月23日から3月24日まで開催されました。  
今定例会は、市長から提出された平成21年度予算や一般議案、市民の方々から提出された請願・陳情が、予算審査・市立病院建設検討特別委員会や各委員会で審査され、最終日には、これらの採決されました。(7面に審議結果を掲載)  
なお、市政に関する一般質問は、代表質問6人(6会派)個人質問3人の合計9人が行いました。

### 議案の概要

- 3月定例会に提出された議案の概要です。
- 議案第53号 平成20年度松戸市一般会計補正予算(第二回)**  
既定の歳入歳出予算の総額に101億8711万円を追加し、予算の総額を1271億890万円とする。
  - 議案第54号 平成20年度松戸市国民健康保険特別会計補正予算(第二回)**  
既定の歳入歳出予算の総額に16億3272万1千円を追加し、予算の総額を452億5494万6千円とする。
  - 議案第55号 平成20年度松戸市松戸競輪特別会計補正予算(第二回)**  
既定の歳入歳出予算の総額に5億1千万円を追加し、予算の総額を214億4500万4千円とする。
  - 議案第56号 平成20年度松戸市下水道事業特別会計補正予算(第二回)**  
既定の歳入歳出予算の総額から3046万1千円を減額し、予算の総額を157億7059万8千円とする。
  - 議案第57号 平成20年度松戸市老人保健事業特別会計補正予算(第二回)**  
既定の歳入歳出予算の総額に1億6009万8千円を追加し、予算の総額を2億847万1千円とする。
  - 議案第58号 平成20年度松戸市介護保険特別会計補正予算(第二回)**  
既定の歳入歳出予算の総額に1億5609万2千円を追加し、予算の総額を190億5528万6千円とする。
  - 議案第59号 平成20年度松戸市後期高齢者医療特別会計補正予算(第二回)**  
既定の歳入歳出予算の総額に844万8千円を追加し、予算の総額を34億7908万4千円とする。
  - 議案第60号 平成20年度松戸市水道事業会計補正予算(第二回)**  
事業費の確定に伴う計数整理など所要の補正を行うとともに、継続費及び企業債の変更をする。
  - 議案第61号 平成20年度松戸市病院費各科目補正予算(第二回)**  
市立病院及び市立東松戸病院については、入院収益などの医療収益及び医療費用の減額を行い、一般会計からの負担措置、医療器械購入事業費の確定に伴い企業債の変更等をする。また、新病院建設については、新たな用地の取得が必要となり債務負担行為の変更をする。
  - 議案第62号 松戸市職定額**  
議案第62号から72号は平成21年度予算につき7面に詳細を掲載
  - 議案第73号 松戸市行政組織**  
条例の一部を改正する条例の制定について
  - 議案第74号 松戸市行政手続**  
等における情報通信の技術の利用に関する条例の制定について
  - 議案第75号 松戸市職員定数**  
条例の一部を改正する条例の制定について
  - 議案第76号 職員の分限**  
に関する条例の制定について
  - 議案第77号 松戸市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について**  
育児休業からの職務復帰後の俸の調整に係る換率を引き上げるとともに、地方公務員の育児休業等に関する法律の改正に伴い、条例中の同法の引用条項等の規定を整備する。
  - 議案第78号 市長等の給与及び一般職の職員の管理手当の特例に関する条例の制定について**  
現下の社会情勢に鑑み、市長等の給与と並び一般職の職員の管理手当を減額する。
  - 議案第79号 松戸市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について**  
千葉県教育職員給与改定に準じ義務教育等教員特別手当及び教育職員特別業務手当の額を改定するとともに、近隣市との均衡を考慮し再任用職員の俸給月額を引き下げる。
  - 議案第80号 松戸市介護従事者処遇改善臨時特例基金条例の制定について**  
国の介護従事者処遇改善臨時特例交付金を原資とする松戸市介護従事者処遇改善臨時特例基金を設置することにより、介護報酬の改定に伴う保険料の急激な上昇の抑制に資する。
  - 議案第81号 松戸市病院施設整備基金条例の制定について**  
市立病院の移転新築に必要な財源を確保し、早期建設を推進する。
  - 議案第82号 松戸市手数料条例の一部を改正する条例の制定について**  
長期優良住宅、バリアフリー建築物及び耐震改修を行う建築物に係る構造計算適合性判定審査手数料並びに長期優良住宅建築等計画の認定申請手数料を定める。
  - 議案第83号 松戸市重度心身障害者医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について**  
高額治療継続者に対する医療費の助成に係る所得制限の緩和措置を1年間延長することにより、重度心身障害者の生活の安定に資する。
  - 議案第84号 松戸市敬老祝金支給条例の一部を改正する条例の制定について**  
高齢者人口の増加及び平均寿命の伸長を考慮し、敬老祝金の支給対象者を見直す。

### 主な内容

- P2-3...一般質問
- P4.....一般質問・常任委員会・特別委員会の審査
- P5.....平成21年度予算審査特別委員会の審査
- P6.....予算討論
- P7.....審議結果・意見書・人事案件ほか
- P8.....市議会表彰、編集の窓ほか

### 3月定例会の日程

- 2月23日 本会議  
市長の施政方針説明  
教育長の教育施策方針説明  
議案の説明等
- 24日 四常任委員会  
常任委員会開催(補正予算)
- 25日 市立病院建設検討特別委員会  
本会議
- 27日 本会議  
補正予算等の採決
- 3月2-3・4日 本会議  
市政に関する一般質問
- 5日 常任委員会  
総務財務常任委員会
- 9日 常任委員会  
健康福祉常任委員会
- 10日 常任委員会  
教育経済常任委員会
- 11日 常任委員会  
都市整備常任委員会
- 12日 市立病院建設検討特別委員会  
予算審査特別委員会
- 13・16・17・19日 本会議  
議案、請願・陳情の採決  
追加議案の上程、採決  
議員提出議案の上程、採決



### 社会教育について

問 図書館の今後についての考えを伺う。

答 これまで、インターネット予約、祝日・夜間開館の拡大等、利便性の向上や蔵書の充実等に努めてきた。今後はさらに、各年代の課題解決を支援するための、情報の充実を図る。また、ヒュースの提供が必要と考える。これらを実現するためには、電子情報を含めた図書等の資料の充実や職員の高質の向上、施設・設備の確保も必要となる。子どもが高齢者まで、誰もが気軽に利用できる、地域の情報拠点として、生涯学習や市民生活の課題解決を支援する図書館を目標とし、創意・工夫をもって市民の期待に応えられるよう実現に向け引き続き努めていく。



静かな所での読書はいかが...

### 東京外かく環状道路について

問 県道市川・松戸線の整備状況と今後の予定を伺う。  
答 現在、上天切交差点付近の

拡張工事を推進中である。平成20年8月には、市川市の真間山下バス停留所を移設し、交通の円滑化が図られている。今後は、交通の流れが悪い交差点の改良、信号の表示時間の変更、バス停車スペースの設置等の対策を、関係機関と調整していく。また、松戸インターチェンジによる影響については、県道市川・松戸線への設置部分は、一方の出入口でハイフインタージェンジとしており、周辺道路の混雑が緩和され、交通の円滑化が図られると考える。さらに、27年度の全線供用に向け、地権者と起業者の合意形成が図れるよう協力していく。

## 松政クラブ

### 施政方針における重要課題は

問 平成21年度を迎えるに当たり、市長の所感を伺う。

答 21年度の重要課題は、松戸市立病院の建て替えである。市立病院は、東葛北部地域の基幹病院として果たす役割と機能と役割を担っている。また、小児医療、救急医療、周産期医療などは公立病院でなければできないものであり、20年に地域がん診療連携拠点病院の指定も受けたところである。しかし、建物の老朽化が進み、耐震性にも不安があり、市民の命な役割について課題を抱えている。一刻も早く安全な環境で医療を提供を進めている。

### 次代を育む文化教育環境の施策について

問 小学校における今後の英語教育の取組は。

答 学習指導要領改訂に伴い、平成23年4月より小学校5、6年生の児童を対象に、「コミュニケーション能力の素地の育成」を目標に週に1時間の外国語活動が必須となる。本市では小学校2年間、中学校3年間の計5年間を通して、児童生徒の聞く力と話す力を伸ばさせ、英語によるコミュニケーション能力の育成を目指して行く考えである。そこで、21年度からALT（外国人英語指導助手）を10名増員し計20名のALTを市内全中学校に常勤させ、そこを拠点として近隣小学校に派遣し、英語に対する抵抗感を無くし、聴するだけでなくコミュニケーションを図る態度と意欲を育成していく。



整備された花壇

### 安全で快適な生活環境の実現にむけて

問 緑化地域制度の趣旨目的は。

答 平成16年の都市緑地法の改正により新たに創設された制度であり、緑が不足している市街地などにおいて「緑化地域」を地域地区として都市計画決定することにより、一定規模以上の敷地に建築物の新築や増築を行う場合に敷地面積の一定割合以上の緑化を義務付けている。よって、緑化地域に

### 日本共産党

指定されると、都市計画で定める最低限の緑化率以上に緑化する。これが義務付けられることになる。今後の取組としては、市域の緑の現状特性を調べ、条例による緑化指導の実施を踏まえ、本市のまちづくりにふさわしい緑化地域制度の導入を検討していく考えである。

問 深刻な経済危機のもと、市民生活を守るために、本党が求める緊急かつ具体的な対策を伺う。

答 平成20年度2月末までの労働相談は79件あり、19年度同月の55件と比べて増加している。相談内容は、解雇関係23%、賃金関係15%、労働関係13%と比較し、若干雇用環境の悪化を叫ぶ状況である。市では21年2月26日より労働相談日を週2回に拡充し、国などの緊急雇用対策事業の奨励もしている。生活相談は、市の労働相談では影響が見えないが、ハロワークまつどでの「就職安定資金貸付」には59件の相談があり、2件の貸し付けが決定したとのことであった。

### 乳幼児医療費助成

問 前年度は乳幼児医療費助成を制度が導入されたが、所得の自己負担額が300円となった。本市の単独事業では、これまで年齢拡大できるが、また、小学校卒業までできる場合、どの程度の予算が必要となるか。

答 平成20年12月より県の制度改正に伴い、県からの補助金の増額は見込まれるが、1学年拡大分を賸るほどの金額ではない。現在のところ3年齢拡大は考えていない。対象年齢を小学校卒業まで拡大した場合は、4億5千万円程度の予算が必要となる。行うことも市民の負担軽減のため自己負担は200円を維持し、所得制限無しで引き続き実施する。

### 社民党

問 がん連携拠点病院が、地域がん診療連携拠点病院として指定を受けた1年が経過したが、その成果と課題は何か。

答 成果としては、がん医療従事者研修事業（がん診療連携体制の整備等）、拠点病院ネットワーク事業（地域連携クリエカル・バスの整備等）、相談支援事業（地域の医師の紹介・相談、普及啓発・情報提供事業）（がんに対する情報提供等）の四つの事業に取り組んでいる。課題については、指定後に、がん診療連携拠点病院の整備に関する指針が一部改正され、緩和ケアに関する取組要件に変更が生じ、今後この要件を満たしていくことが当面必要となっている。

### 50万本植樹計画

問 市民の森50万本植樹計画の進捗よく状況は。

答 50万本植樹計画の平成19年度実績は、公共事業に伴い植樹された本数と宅地開発事業等に関する条例に基づき、民間地に植樹された本数を合わせた6万9677本である。この実績を踏まえ、緑の基本計画では、50万本植樹の目標達成年度を2020年に定めている。50万本植樹計画の一環としては、昨年秋にどんぐりキッズ隊を立ち上げた。431人の隊員がポットに植えたどんぐりは、3年後定植する予定のため、まだ植樹の実績はない。課題については、どんぐりの苗を定植する場所の確保があり、引き続き市内プロジェクトチームで検討する。



6人でお散歩しています

### 新しい介護認定基準を伺う

問 介護認定基準の変更により、認定の軽度化が懸念され、関係者から不安の声が広がっている。市ではどう考えているか。



### 子育て支援の条例化を

問 昔のように地域で声を掛け目を掛けながら子育てが出来る地域コミュニティの再生が必要と思つたが、次世代育成支援行動計画の後期計画策定で、子育て支援条例制定は考えられないか。

答 後期計画の策定は、国の法律制定が遅れ、平成21年度は市民意識調査と行動計画記載事業の実績調査を行っている。地域コミュ

### がん連携拠点病院

問 松戸市立病院が、地域がん診療連携拠点病院として指定を受けた1年が経過したが、その成果と課題は何か。

答 成果としては、がん医療従事者研修事業（がん診療連携体制の整備等）、拠点病院ネットワーク事業（地域連携クリエカル・バスの整備等）、相談支援事業（地域の医師の紹介・相談、普及啓発・情報提供事業）（がんに対する情報提供等）の四つの事業に取り組んでいる。課題については、指定後に、がん診療連携拠点病院の整備に関する指針が一部改正され、緩和ケアに関する取組要件に変更が生じ、今後この要件を満たしていくことが当面必要となっている。

# 無所属

## 選挙の開票事務の迅速化への取組は

問 これまでの選挙にかかった経費と時間及び今後の目標値と取組について伺う。

答 平成17年の千葉県知事選挙では、170万6400円で170万衆議院議員選挙では、447万8805円で260分かつた。今回の千葉県知事選挙での開票事務の目標値は、前回より30分の時間短縮と48万円の経費節減に取り組んでいく、新しい取組として多くの職員が早朝の投票事務から従事するため、少しでも肉体的負担を少なくし、事務処理量を増やせるよう開票台を12個かさ上げする。また、選挙管理委員会職員を応援体勢指揮者として配置する。さらに、開票立会人の方々に疑問票審査の迅速化に協力をいたしたけるよう要望していく。

## 「住民投票制度」を実施する考えは

問 本市が直面する重要な課題に、住民の意思を問うための方法として、住民投票制度を実施する考えはあるか。

答 住民投票の制度化については、法律上付与された議会や市長の権限との関係、住民投票の対象、投票結果の拘束力のあり方等、現行の地方自治制度との関係を含めて、解釈上の疑義や種々検討すべき課題もある。現時点では、条例化を想定していない。しかし、市民が市政の重要課題等について判断の

機会を持つことは、大変重要と考えている。また、即住民投票ということではなく、市民参加のあり方や方法を十分検討するとともに、既存の制度等を活用し、市民との情報の共有化を図っていくことが重要であると考えている。

## 都市計画マスタープランの役割は

問 施政方針にある都市計画の見直しに、どのような役割を果たすのか。

答 本市都市計画マスタープランの土地利用の方では、市内各駅を中心としたコンパクトな市街地を実現するため、駅周辺は商業を誘導して高密度な土地利用とし、その後背は低密度な住宅として環境を維持、形成することで段階的な密度配置することを基本としている。今回の都市計画の見直しは、そのマスタープランに即して、それぞれの用途地域で意図した建築物の誘導を実現することにより、現行の用途地域だけでは解決できない問題点を整理し、都市計画の新たな制度等の活用によって、解決する手法を検討するものである。なお、この見直しに当たっては、意見募集や説明会の開催等を検討している。



住宅と緑が調和した街

# 常任委員会 特別委員会 の審査から

2月24日及び3月5・9・10・11日に各常任委員会、2月25日及び3月12日に市立病院建設検討特別委員会が開催され、今定例会に提出された議案及び請願・陳情が審査されました。ここでは、その審査内容の中の質疑・答弁(要旨)の一部を掲載します。なお、議案の内容については、1面に掲載してあります。

## 総務財務 常任委員会

議案第3号  
平成22年度松戸市一般会計補正予算(第2回)

### 主な質疑

問 定額給付金は、自治体により支給時期に違いがあるが、本市の支給までの実務的な予定を伺う。給付金に係る補正額約76億円の算出根拠は、住民登録のある方のみ金額か。国からどのような形で市に交付されるか。

答 給付金の支給は、極力早い時期を目指す。莫大な業務量を処理しなければならないことから可能なものは民間委託していくと考えている。その中で、申請書や郵便物の印刷などを始めるが、申請書の発送は4月中旬になると考えている。それに伴い、支給時期は5月連休明け頃から始められるのではないかと考えている。

約76億円の算出根拠は、基本的な給付額が一人1万2千円、65歳以上と18歳以下の方は2万円で、12月末現在の住民基本台帳に基づき47万592人と増員も見込んで算出した結果であり、給付費とし

## 健康福祉 常任委員会

議案第85号  
松戸市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

### 主な質疑

問 保険料率引上げで考慮した点は何か。また、収納率の推移及び向上への対策はあるか。

答 保険料率の算定は保険給付費に対応したものにしているが、今回は特に、低所得者に対する配慮をしている。所得無しから33万円未満の世帯の引上げは、一人世帯の場合年間5100円だが、6割軽減の適用を受けることから2040円となり、1か月あたり1700円の負担増となる。

また、収納率の推移は、平成17年度で86・22%、18年度で87・17%、19年度で87・30%とわずかながら向上している。収納率向上の対策として、現年収納分の早期着手や滞納繰越分に

## 教育経済 常任委員会

議案第55号  
平成20年度松戸市松戸競輪特別会計補正予算(第2回)

### 主な質疑

問 一般会計への繰出金を一億円増額できた最大の要因は、また今後を見通しについては。

答 売り上げが伸びて予算を上まわったのが最大の要因である。平成17年度に公営企業等金融機構への支払方法として、今までは開催終了後に仮払いをしていたものを、20年度からは一年を通して、その年度分が確定してから

## 都市整備 常任委員会

議案第82号  
松戸市手数料条例の一部を改正する条例の制定について

### 主な質疑

問 長期優良住宅建築等計画に定める長期優良住宅とは、具体的にどのようなものか。また、手数料はどの程度を想定しているか。

答 長期優良住宅とは、長期にわたり良好な状態で使用することが出来る住宅で、国土交通省が定める基準に適合したものがとなる。具体的には、耐久性や耐震性等変性や維持管理の適正となる。耐久性については、200年持つ建物ではなく、200年持つ建物である。耐震性は、現行の1・25倍から1・5倍になっていること。可変性については、居住者のライフスタイルの変化や、年齢の変化等に応じて間取り等の変更が出来る設計となっていること。維持管理等については、構造躯体に比べ、内装や設備は15年程度の耐用年数であるが、内部の補修更新などの容易に行える建物を作っている。30年スパンで点検補修計画を作っていることによるものである。本市では年平均1600棟から

## 市立病院建設 検討特別委員会

議案第72号  
松戸市病院事業会計予算

### 主な質疑

問 市立病院が採用している研修医数の推移と報酬額は、また、研修医は医師として教えるのか。

答 採用状況としては、平成16年度は6名募集、5名、17・18年度は6名募集、6名、19年度に8名募集、8名を採用した。20年度は募集人数を12名に増やし、10名採用予定。報酬については、一年目が月額30万円、二年目は35万円に当直等の手当が加算される。また、研修医は助産師の数には入らない。

問 現市立病院には、企業債残高が約31億円あるが、新市立病院建設時には、繰り上げ償還をしなければならないのか。

答 基本的には、現病院を取り壊したり、使わなくなったたり場合は、返還しなくても減らすことが出来るように、国、県に対して働きかけをしていきたい。

問 病院整備計画担当室が、平成21年度より市長直轄の組織に変更されるようだが、その理由は、答 本格的に新病院建設に着手できる見通しがついたこと、総力を挙げて事業を進めるために市長直轄とした。今後は、建設に向けて医師等の医療従事者との具体的な協議も必要ことから、現市立病院に近い場所に移転する。



# 予算審査特別委員会の審査から

## 平成21年度予算案(10会計)を可決

病院事業会計は市立病院建設検討特別委員会で審査され可決されました。(4面に一部を掲載)

### 予算審査特別委員会委員

- 委員長 山能一 深城正 能一
- 委員 飯所 明 山能一
- 副委員長 石川 大 大井 剛
- 委員 山口 大 大井 剛
- 委員 大川 剛

# 一般会計

## 総務費

### 男女共同参画 支援事業について

**問** 事業内容が市民から分り難いと思うが、改善案は、

**答** 分りやすく啓発するための施策として、松戸版男女共同参画に関する検定問題の作成を進めている。発表は、市民と学識経験者で構成する男女共同参画推進協議会である。同協議会では、社会的性別に係る問題を正確に理解し、その一つの手法として検定を検討しているところである。

## 民生費

### ひとり親への支援策は

**問** 新たに4月から開始される、母子家庭高等訓練促進費の支給内容

**答** 児童扶養手当を受給している母子家庭の中には、就労しても生計を支えることができない家庭が増えている。このような中、安定した収入のある仕事に結びつき易い資格として、看護師・介護福祉士・保育士・理学療法士・作業療法士等があるが、資格を習得する場合、2年から3年程度の養成期間を要する。この制度は、受講期間中の生活の不安を解消し、安定した修業環境を提供するために養成訓練の一定期間について生活の負担軽減を図り、資格取得を容易にすることを目的としている。

## 衛生費

### 日本脳炎予防接種の現状は

**問** 日本脳炎予防接種業務の予算が、平成20年度と比較し5千万円増額になっているが、理由は何か

**答** 日本脳炎の予防接種については、重い副作用が一例発生したため、17年5月に厚生労働省が、積極的な勧奨を差し控える緊急勧告を出し、本市もそれに準じてきた。しかし、21年2月23日には、新型ワクチンの薬事法上の承認が下りており、夏の流行シーズンを前に5月に発売を予定する動きがある。この再開に対応するため、5千万円の予算増額措置したものである。なお、21年度における新型ワクチンの生産量は、限られた中で体のと聞いている。供給や接種の体制を構築しながら、また、接種希望者とのバランスを考慮し、接種勧奨に努めていきたい。

## 消防費

### 効果的・効率的な消防・救急活動のために

**問** 消防無線のデジタル化や指令業務の共同化などの具体的な計画と目的について

**答** 無線のデジタル化については、整備費用の軽減と効率的な運用のため、広域的な共同整備を原則としており、千葉県では防災行政無線のデジタル化整備を行い、県域での整備が決定している。指令業務の共同化については、県西部ブロックは、平成25年度に松戸市が整備主体となり、第1期として松戸、市川、浦安、鎌ヶ谷、流山、野田の6市が参画して運用を開始し、さらに第2期の32年度に船橋、柏、我孫子、習志野、八千代の6市が加わることになる。また、このような規模での広域的整備は全国にも例がなく、指令センター機能の高度化、災害警報対策等の市民サービス向上、財政効果等を最大に引き出すため、今後も引き続き検討を進めていく。

## 教育費

### 新学習指導要領への取組と今後は

**問** 平成23年度に小学校、24年度に中学校で完全実施となる新学習指導要領への取組と今後の見通しについて

**答** 今回改訂された主な内容は、思考力・判断力・表現力等の育成に対する言語力の重視と算数・数学・理科及び小学校英語の重視、また規範意識や他人を思いやる心の育成等を重点としている。この内容については、校長、教頭及び教務主任研修会等で周知を図り、また補助教材や教員、教師指導書等を各学校に配付する。さらに、ALT(外国人英語指導員)を20人に増員し、全小中学校に置いて、小学校と連携を図りながら授業を進めていく。これからの社会は、新しい知識・情報・技術があらゆる領域で重要性を増す知識基盤社会であり、次代を担う子どもたちに生きる力を柱として、基礎基本を定着させる確かな学力を身に付けさせていく。ゆとり教育を見直す今回の改訂では、小・中学校の全学年で授業時間が増えるが、総合的な学習の時間は減少する。

## 水道会計

### 安全 快適な水の供給のために

**問** 地域水道レゾリューションを策定し、第5次拡張事業等の計画も順調に進められていると思うが、今後の経営の見通しを伺う。

**答** 地域水道レゾリューションは、厚生労働省が各水道事業に対し、安全・快適な水の供給の確保や、災害時にも安定的な給水を行うための施設水準の向上等に向けた経営戦略として推奨するものである。本市では、平成16年8月に策定した新基本計画が地域水道ビジョンに承認され、新小金浄水場を中心とする第5次拡張事業が20年度で最終したところである。今後、石綿管等の老朽管の更新事業を進めるとともに、効率化を進め、計画的な経営を目指す。健全化を図る上は、23年度に料金改定をさせるを得たいと考える。

### 予算のあらまし

会計名	予算額(千円)	伸長率(%)	
一般会計	112,650,000	3.2	
特別会計	国民健康保険	45,640,011	4.7
	松戸競輪	35,084,897	68.4
	下水道事業	14,117,443	9.8
	施設地方卸売市場	269,405	21.7
	老人保健事業	209,637	91.3
	駐車場事業	77,531	15.9
	介護保険	19,766,860	8.1
	後期高齢者医療	3,289,425	5.0
	計	118,455,209	13.2
	企業会計	水道事業	2,443,991
病院事業		18,380,000	0.4
計	20,823,991	1.7	
合計	251,929,200	4.0	

## 商工費

### 消費生活相談の状況は

**問** 消費生活相談で、市民の相談状況は、

**答** 消費生活相談では、消費者の解決方法を助言し、自主交渉を促す方法と、相談者から苦情を受けた相談者が事業者に伝え、解決に向かって斡旋する方法がある。相談者が斡旋する場合は、相談者が自主交渉できない場合や、相談者が自主交渉しても業者が応じない場合である。平成19年度の相談件数は、



消防局指令管制室

## 市場会計

### 水産物部の廃止後は

**問** 平成21年4月より南部、北部市場の水産物部が廃止されるが、北部市場上料と施設管理関係業務が増額になった理由は、

**答** 水産物部廃止による人員削減が行われていない理由を伺う。北部市場上料の増額は、



水道管のイラスト

# 平成21年度 予算討論

定例会最終日に、  
平成21年度予算案に対する  
討論が行われました。

## 日本共産党

日本共産党を代表して、一般会計及び国民健康保険、競争、公設地方卸売市場事業、老人保健事業、介護保険、後期高齢者医療特別会計について反対、下水道事業、駐車場事業特別会計、水事事業会計及び病院事業会計は賛成です。

小泉内閣以来の社会保険抑制路線が引き継がれ、毎年2200億円の減額が行われている。こうした中で、市民の暮らし、福祉、教育が守られているのか、自治体の責任は果たされているのかどうかの視点で予算の審査にあたりたい。

後期高齢者医療会計については、法律によって保険証の取上げが可能になったもので、資格証明書が発行されれば、医療費の全額を支払わなければならない。病気の無い人は受診できなくなる。病気の無い人が少ない高齢者を排除する制度である。指摘し、反対する。以上7会計について反対する。

## 市民クラブ

## 政策グループ

## まつど未来

## 松政クラブ

市民クラブ、松政クラブ及び政策グループまつど未来を代表して、第62号の一般会計予算案から議案第71号の下水道事業会計予算までの10議案に賛成です。

一般会計は、速やかに撤退への道筋を付与でき、自治体財政をキャブフルに陥るべきでないことと反対する。競輪会計は、速やかに撤退への道筋を付与でき、自治体財政をキャブフルに陥るべきでないことと反対する。

後期高齢者医療会計については、法律によって保険証の取上げが可能になったもので、資格証明書が発行されれば、医療費の全額を支払わなければならない。病気の無い人は受診できなくなる。病気の無い人が少ない高齢者を排除する制度である。指摘し、反対する。以上7会計について反対する。

松政クラブは、市民クラブ、政策グループまつど未来、松政クラブ、市民クラブ、松政クラブ及び政策グループまつど未来を代表して、第62号の一般会計予算案から議案第71号の下水道事業会計予算までの10議案に賛成です。

一般会計は、速やかに撤退への道筋を付与でき、自治体財政をキャブフルに陥るべきでないことと反対する。競輪会計は、速やかに撤退への道筋を付与でき、自治体財政をキャブフルに陥るべきでないことと反対する。

一般会計は、速やかに撤退への道筋を付与でき、自治体財政をキャブフルに陥るべきでないことと反対する。競輪会計は、速やかに撤退への道筋を付与でき、自治体財政をキャブフルに陥るべきでないことと反対する。

## 市民党新クラブ

一般会計、国民健康保険特別会計及び後期高齢者医療特別会計について反対、その他の特別会計に賛成です。

松政クラブは、市民クラブ、政策グループまつど未来、松政クラブ、市民クラブ、松政クラブ及び政策グループまつど未来を代表して、第62号の一般会計予算案から議案第71号の下水道事業会計予算までの10議案に賛成です。

一般会計は、速やかに撤退への道筋を付与でき、自治体財政をキャブフルに陥るべきでないことと反対する。競輪会計は、速やかに撤退への道筋を付与でき、自治体財政をキャブフルに陥るべきでないことと反対する。

一般会計は、速やかに撤退への道筋を付与でき、自治体財政をキャブフルに陥るべきでないことと反対する。競輪会計は、速やかに撤退への道筋を付与でき、自治体財政をキャブフルに陥るべきでないことと反対する。

一般会計は、速やかに撤退への道筋を付与でき、自治体財政をキャブフルに陥るべきでないことと反対する。競輪会計は、速やかに撤退への道筋を付与でき、自治体財政をキャブフルに陥るべきでないことと反対する。

## 公明党

一般会計、国民健康保険特別会計及び後期高齢者医療特別会計について反対、その他の特別会計に賛成です。

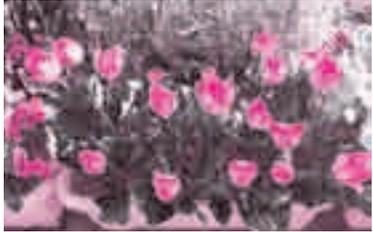
松政クラブは、市民クラブ、政策グループまつど未来、松政クラブ、市民クラブ、松政クラブ及び政策グループまつど未来を代表して、第62号の一般会計予算案から議案第71号の下水道事業会計予算までの10議案に賛成です。

一般会計は、速やかに撤退への道筋を付与でき、自治体財政をキャブフルに陥るべきでないことと反対する。競輪会計は、速やかに撤退への道筋を付与でき、自治体財政をキャブフルに陥るべきでないことと反対する。

一般会計は、速やかに撤退への道筋を付与でき、自治体財政をキャブフルに陥るべきでないことと反対する。競輪会計は、速やかに撤退への道筋を付与でき、自治体財政をキャブフルに陥るべきでないことと反対する。

一般会計は、速やかに撤退への道筋を付与でき、自治体財政をキャブフルに陥るべきでないことと反対する。競輪会計は、速やかに撤退への道筋を付与でき、自治体財政をキャブフルに陥るべきでないことと反対する。

一般会計は、速やかに撤退への道筋を付与でき、自治体財政をキャブフルに陥るべきでないことと反対する。競輪会計は、速やかに撤退への道筋を付与でき、自治体財政をキャブフルに陥るべきでないことと反対する。



## 3月定例会 審議結果

番 号	件 名	本会議の結果	番 号	件 名	本会議の結果
市長提出議案			第86号	松戸市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	可 決 多数意見
第53号	平成20年度松戸市一般会計補正予算(第2回)	可 決 多数意見	第87号	松戸市病院企業職員の自己啓発等休業に関する条例の制定について	可 決 全会一致
第54号	平成20年度松戸市国民健康保険特別会計補正予算(第2回)	可 決 多数意見	第88号	国保松戸市立病院附属看護専門学校の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可 決 全会一致
第55号	平成20年度松戸市松戸競輪特別会計補正予算(第2回)	可 決 多数意見	第89号	指定管理者の指定について	同 意 全会一致
第56号	平成20年度松戸市下水道事業特別会計補正予算(第2回)	可 決 全会一致	第90号	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	同 意 全会一致
第57号	平成20年度松戸市老人保健事業特別会計補正予算(第2回)	可 決 多数意見	第91号	教育委員会委員の任命について	同 意 全会一致
第58号	平成20年度松戸市介護保険特別会計補正予算(第2回)	可 決 多数意見	第92号	教育委員会委員の任命について	同 意 全会一致
第59号	平成20年度松戸市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2回)	可 決 多数意見	第93号	人権擁護委員候補者の推薦について	同 意 全会一致
第60号	平成20年度松戸市水道事業会計補正予算(第1回)	可 決 全会一致	第94号	人権擁護委員候補者の推薦について	同 意 全会一致
第61号	平成20年度松戸市病院事業会計補正予算(第2回)修正案	可 決 多数意見	第95号	人権擁護委員候補者の推薦について	同 意 全会一致
第62号	平成21年度松戸市一般会計予算	可 決 多数意見	議員提出議案		
第63号	平成21年度松戸市国民健康保険特別会計予算	可 決 多数意見	第34号	日本農業再生にむけた対策強化を求める意見書の提出について	否 決 多数意見
第64号	平成21年度松戸市松戸競輪特別会計予算	可 決 多数意見	第35号	ソマリア沖への海上自衛隊派兵中止を求める意見書の提出について	否 決 多数意見
第65号	平成21年度松戸市下水道事業特別会計予算	可 決 全会一致	第36号	中小企業の危機を打開するための緊急対策を求める意見書の提出について	否 決 多数意見
第66号	平成21年度松戸市公設地方卸売市場事業特別会計予算	可 決 多数意見	第37号	急激な雇用破壊をやめさせ、安定した雇用と暮らしを守ることを求める意見書の提出について	否 決 多数意見
第67号	平成21年度松戸市老人保健事業特別会計予算	可 決 多数意見	第38号	県施行道路建設・街路事業に対する地元負担金の廃止を求める意見書の提出について	否 決 多数意見
第68号	平成21年度松戸市駐車場事業特別会計予算	可 決 全会一致	第39号	ハツ場ダム建設計画からの撤退を求める意見書の提出について	否 決 多数意見
第69号	平成21年度松戸市介護保険特別会計予算	可 決 多数意見	第40号	「緑の社会」への構造改革を求める意見書の提出について	可 決 全会一致
第70号	平成21年度松戸市後期高齢者医療特別会計予算	可 決 多数意見	第41号	乳児院、児童養護施設及び地域小規模児童養護施設の設置促進並びに児童福祉司等児童相談所の職員増員を求める意見書の提出について	可 決 全会一致
第71号	平成21年度松戸市水道事業会計予算	可 決 全会一致	第42号	松戸市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	可 決 全会一致
第72号	平成21年度松戸市病院事業会計予算	可 決 多数意見	請 願		
第73号	松戸市行政組織条例の一部を改正する条例の制定について	可 決 全会一致	第2号	すべての子どもにゆきとどいた教育をすすめ、心のかよう学校をつくるための請願	不採択 多数意見
第74号	松戸市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の制定について	可 決 全会一致	第3号	すべての子どもにゆきとどいた教育をすすめ、心のかよう学校をつくるための請願	不採択 多数意見
第75号	松戸市職員定数条例の一部を改正する条例の制定について	可 決 全会一致	第4号	すべての子どもにゆきとどいた教育をすすめ、心のかよう学校をつくるための請願	不採択 多数意見
第76号	職員の分限に関する手続および効果に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可 決 全会一致	第5号	すべての子どもにゆきとどいた教育をすすめ、心のかよう学校をつくるための請願	不採択 多数意見
第77号	松戸市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可 決 全会一致	第6号	すべての子どもにゆきとどいた教育をすすめ、心のかよう学校をつくるための請願	不採択 多数意見
第78号	市長等の給与及び一般職の職員の管理職手当の特例に関する条例の制定について	可 決 多数意見	陳 情		
第79号	松戸市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可 決 多数意見	第13号	松戸駅のバリアフリー化促進を求める陳情	取り下げ
第80号	松戸市介護従事者処遇改善臨時特例基金条例の制定について	可 決 多数意見	第14号	高すぎる国保料を引き下げ、全ての被保険者に国民健康保険証交付を求める陳情	不採択 多数意見
第81号	松戸市病院施設整備基金条例の制定について	可 決 全会一致	第15号	議会放映のライブ放映を求める陳情	不採択 多数意見
第82号	松戸市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	可 決 全会一致	第16号	現行保育制度の堅持・拡充と保育・学童保育・子育て支援予算の大幅増額を求める意見書提出を求める陳情	不採択 多数意見
第83号	松戸市重度心身障害者医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について	可 決 全会一致			
第84号	松戸市敬老祝金支給条例の一部を改正する条例の制定について	可 決 多数意見			
第85号	松戸市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	可 決 多数意見			

## 本会議のインターネット放映

本会議の様子は、実際の会議の翌日夜より松戸市のホームページからご覧いただけます。インターネット放映アクセス件数13万1189件(平成17年6月開設から21年3月末まで)

「緑の社会」への構造改革を求める意見書  
乳児院、児童養護施設及び地域小規模児童養護施設の設置促進並びに児童福祉司等児童相談所の職員増員を求める意見書

地方自治法第99条の規定により国会及び関係行政庁に対し、次の意見書を提出しました。

## 意見書2件提出

人権擁護委員  
森 野 山 山  
 田 根 田  
 め 京 恭 達  
 ぐ 子 進 平 郎  
 み

教育委員会委員の1人増員及び1人の任期満了、人権擁護委員の1人増員及び2人の任期満了に備え、それぞれ次の方の任命及び推薦に同意しました。(敬称略)

## 人事案件

# 松戸市議会表彰

3月4日に、松戸市議会表彰が本会議場で執り行われました。この表彰は、スポーツ・学術・文化・社会活動等に特に功績のあった個人・団体に対し、松戸市議会が表彰を行い功労を報いるとともに、市民の郷土愛を育むことを目的としています。



受賞者のみなさん

## 個人表彰

- 橋本 みれい  
(市立榎ノ木台小学校)  
・平成20年度ジャパンヒパレツ  
ジ林全日本女子レスリング選手権大会 キッズ小学3・4年の部24kg級 第1位  
須崎 優衣  
(市立六美第三小学校)  
・平成20年度全国少年少女レスリング選手権大会 女子の部3年生24kg級 第1位  
橋本 星良  
(市立榎ノ木台小学校)  
・平成20年度全国少年少女レスリング選手権大会 小学生の部6年生32kg級 第1位  
浮ヶ谷 博之  
(市立榎ノ木台小学校)  
・ロレックスジュニアゴルフチャリオンシップ男子11歳以下部の部 優勝  
下澤 朝美  
(市立根木内中学校)  
・第32回学芸書道全国展 学長賞 (敬称略)

## 団体表彰

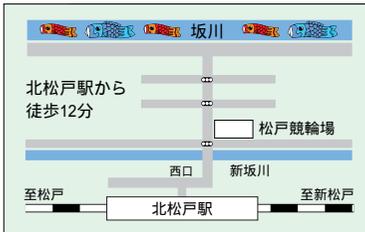
- 市立栗ヶ沢中学校 弓道部Aチーム  
・平成20年度全日本少年武道(弓道)錬成大会 優秀賞  
市立第四中学校 駅伝部  
・第16回全国中学校駅伝大会 第4位  
市立和名ヶ谷中学校 吹奏楽部  
・第56回全日本吹奏楽コンクール 中学の部 金賞  
市立第一中学校 合唱部  
・平成20年度こども音楽コンクール 中学校重唱部門 文部科学大臣奨励賞  
・平成20年度こども音楽コンクール 中学校合唱部門 文部科学大臣奨励賞



市立第一中学校合唱部による受賞曲の披露



## このほり設置場所の案内図(一面写真)



## 声の議会だよりをご利用ください。

松戸市障害者福祉センターでは、松戸朗読奉仕会の協力を得て、視覚障害の方を対象に議会だよりを朗読したテープを希望者に貸し出しをさせていただきます。詳しくは左記までご連絡ください。

松戸市障害者福祉センター  
(ふれあい22内)  
TEL 3833 7111  
住所 松戸市五番西  
3 7 1

## 編集の窓

満開に咲いていた桜も散り、新緑の季節を迎え、樹々のあおさが瞳に優しい光を落としてくれています。自然の中で生命を育む小さな生き物や草木にとっては、有意義な季節の到来でもあります。何より生命の尊さを実感できる季節ではないでしょうか。  
本市では、「松戸市緑化大作戦」を展開しており、50万本植樹計画の一環としての「どんぐり作戦」など緑を大切に、環境を考えたいやさいまっくりに目指しております。暮らしが自然と調和する緑のふるさと松戸のために、昨年9月のリーマン・ショックを機に本市の財政も厳しい状況下にあります。新たな予算のもと、本市議会では市民の皆様の声を真摯に受け止め、市民生活の更なる向上に努めて参りたいと思っております。

次回発行予定は  
7月26日(日)です。

## 6月定例会の開催予定

平成21年松戸市議会6月定例会は、6月10日(水)から26日(金)まで開催される予定です。請願・陳情は、6月1日(月)正午までに提出してください。

期日	主な内容
10日(水)	招集(日本会議議案説明)
11日(木)	本会議(設備間)
12日(金)	" "
15日(月)	" "
16日(火)	" "
19日(金)	常任委員会(議案等審査)
22日(月)	" "
23日(火)	" "
24日(水)	" "
26日(金)	本会議(議案等の採決)

議会を傍聴しませんか。  
問い合わせ先 市議会事務局  
(36)7382